
慈 恵



平成24年 夏季号

No.39

宗教法人 慈 恵 院 付属 多磨犬猫霊園



空から

自分で自分を 不幸だなんて
思わないでほしい

この世でいちばん

自分が恵まれていると

思ってごらんなさい

そうしたら

幸せが 空から ふってくるよ

幸せが 空から ふってくるよ

「ただ無心」

信行真哉の世界より

老耄を戒める

ろうもつ

いまし

仙厓和尚に「老人六歌仙」という、老いを戒める言葉がある。

○しわがよるほくろは出来る腰まがる、

頭は禿げる髪白くなる

○手は慄う足はよろめく齒はぬける、

耳は聞こえず目はうとくなる

○身に添うは頭巾襟巻杖眼鏡、タンポ温石しびん孫の手

○くどくなる気短になる愚痴になる、

出しゃばりたがる世話やきたがる

○聞きたがる死にともながる淋しがる、

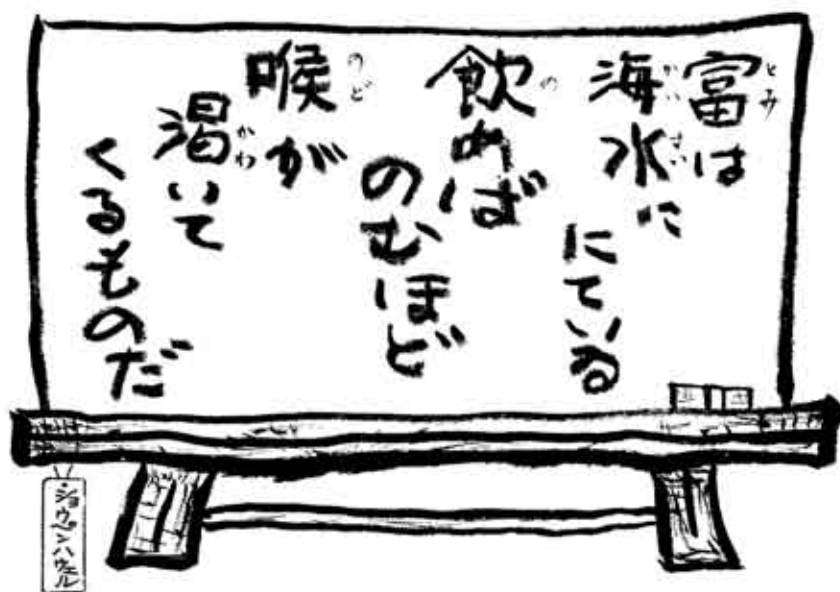
心がひがむ慾ふかくなる

○又しても同じ話に孫ほめる、達者自慢に人はいやがる

仙厓 (二七五〇～一八三七)

臨済宗の僧。諸国行脚ののち、博多、聖福寺の住職となる。詩文、書画に優れ、軽妙洒脱でユーモアに富んだ味わいは人々に広く愛されてきた。

揭示板





永遠に心に生きるトム君

立川市 染谷 かよ子(59)

今日平成23年10月4日火曜日は今は亡きトムの一周忌でした。今も遺骨壺に安置されて我が家に眠って居るトム君家族みんなに一周忌を迎えて貰いトム君の仏壇はお花や大好きだったおやつに埋れて、さぞかし喜んでくれた事でしょう。

私はトム君が亡くなった時、シヨックと淋しさの余りに息をする事さえも辛くて本当に胸が張り裂かれる思いでした。気力も無し、食事何日も喉に通らず家族にも随分と心配を掛けて申し訳ない事をしたと思っております。涙という物は枯れる事

はないですね。トム君の話が出れば淋しく悲しく何ヶ月も思い出しては涙を流しており、トム君が元気だった頃や体調を崩した時などに、ああして上げれば良かった、こうして上げれば良かったと悔いがいっぱい残り仕方ありませんでした。

なかなか立ち直れず、そんななか娘夫婦や息子夫婦に言われました。「いつまでも悲しんで元氣を出さなければトム君が心配をして天国へ旅立つ事が出来ず安心して逝けないよ」と本当にその通りです。私は自分の事しか考えられない愚かな人間なんだと思いました。それにくらべてトム君は誰からも愛され、可愛いがられて温和で優しい性格でつぶらな瞳はみんなの心を優しくしてくれました。又、他の犬にくらべて本当に忠実心が強く私が病気の時など離れる事なく、決して側から動こうともせずにトイレも餌も食べ様としません

でした。愛犬飼い主だからと申し上げる訳ではありませんが、トム君の様な犬には二度とめぐり逢えないのではと思っております。

トム君は私達家族みんなに大切な物を残して逝ったのです。

思い遣りや優しい心、そして命の尊さ我が家にはまだ小さな孫達が四人居ます。その孫達に人間として大切な物を与えて逝ってくれたのです。トム君本当に素晴らしい思い出ありがとうございます。お母さんには我が子同然だったトム君と共に暮したチョッピリ短かった12年と12日の犬の生を決して生涯忘れません。本当に幸福をいっぱいありがとうトム君。

尚、近い内にトム君を火葬して頂いた慈恵院様の所に納骨をお願いしようと思っております。数多くの動物達が眠って居る所ならトム君も寂しく無く安らかに眠る事が出来ると願っております。又、他ならぬ丁寧に火葬して頂いた慈恵院様の所なら安

心をして預けられると心から確信を持っております。

さん太くんへ

府中市 森 英代

『たくさんたくさん、姉を愛してくれてありがとう。』

虹の橋を渡ったら、ラッピイというボメちゃんに会ったら仲良くしてね。

兄貴の清志郎君も待つてるからさみしくないよ。

君の鳴き声、耳に響いて泣けてくるな、ずっと忘れないよ。

これからは、姉の心の側にいてあげてね。だからお別れは言わないね。』

さん太十三才、あと十日で十四才でした。前記は妹が私に送ってくれたメールです。虹の橋を渡って、楽しくいてくれることを望みます。

長い間、どうもありがとう、さん太。

忘れられない猫

”にゃんこ“

府中市 木村 香乃子

我が家には七匹の猫と慈恵院で眠る二匹の猫がいる。自分が寅年のせいか子供の頃から猫が好きだった。今まで何匹もの猫達と暮らしてきたが、忘れられない一匹の猫がいる。

今から二十五年位前の事、当時住んでいたアパートに一匹の大きな猫がやってきた。外は梅雨のどしゃぶり。放っておけなくて部屋に招き入れた。とりあえず濡れた体を拭いてあげたが、大きな猫と思ったその猫はお腹に赤ちゃんがいた。ダンボールで彼女のためのベットを作った。夜中からお産が始まってしまった。さすがにお産は初めてのことで、なすすべもなく見守るだ

けであったが、朝を迎える頃、大きな猫は五匹の赤ちゃんの母親となった。

これで一段落と思ったのもつかの間、アパートはペット禁止である。どうしたものかと頭をかかえ込んでしまった。

私の悩みも知らず、母猫は一ヶ月程眠食もそこそこに子猫を献身的に世話をしていたが、子猫が自力でごはんやトイレが出来るようになって、風の様に姿を消してしまった。近所のペットショップに里親探しを依頼し、子猫達の家族探しが始まった。秋風が吹く頃、一匹また一匹とひきとられていく中、一匹だけ私の元に残ってしまった。白に黒いブチの男の子だったが、私にとってもなついていて私の側から離れないため、どの里親さんもひきとるのをあきらめてしまったのである。里子に出すつもりだったので、情が移らないようにと「にゃんこ」と呼んでいた。

た。

ある時、一週間程姿を消してしまった。心配しつつもこのまま自力で生きてくれるのなら、それはそれで肩の荷が降りた気がしていた。実際アパートの大家から猫のことで苦情がきていたからだ。そんな勝手な思いを抱いていた日、どこからか細い”にゃんこ“の鳴き声が聞こえた。声をたよりに探したら隣のアパートとの壁のすき間で動けなくなっている”にゃんこ“を見つけた。すぐさま病院に連れていったが、交通事故にあっただようで骨盤骨折をしていた。命が助かったのが不思議と言われたが両足に不自由が残ってしまった。そんな体になりながらも私の所まで懸命に帰ってきた”にゃんこ“。涙ながらにただただ抱きしめてあげることが私にできる唯一の看病だった。

とてもおとなしく頭のいい子で、私のベットで安心して

すやすやと眠る顔は可愛いくてたまらなかった。実家から遠く離れて心細く暮らす私の心の友であった。私の生活の一部に”にゃんこ“はなったのだ。

そんな幸せな日々は突然終わりを迎えた。やはり、ベット不可のアパートに猫を置くことは無理なことであった。結局、心ならずも近くののら猫が多い公園に”にゃんこ“を置き去りにしてしまった。どうしているのだろうか？と”にゃんこ“のことを思わない日はなかった。ましてや体の不自由な猫を見捨ててしまったのだ。自責の念は今も私の心に大きな棘として刺さっている。現在、七匹の猫達を大事にかわいがるこの裏にはあのかわいそうな”にゃんこ“に対する贖罪の気持ちがあるのだ。猫の寿命を考えればもう”にゃんこ“は仏様のそばにいるだろう。毎朝、仏壇に手をあわせる。慈恵院にいる猫だけのためでな

く”にゃんこちゃん”のためでもある。

私が中途半端に育ててしまったため、かえって苦しみを負わせてしまった”にゃんこ。”にゃんこ”と過ごした倅せな時間はいつまでも忘れられない。そして、”にゃんこ”も忘れられない猫として、今も心の中で生き続けている。

”にゃんこちゃん”、ごめんなさい。そして、愛をありがとう。

犬を飼う夢

小平市 高島 順風(82)

青空が美しい日曜の朝 老妻と麻布の美術館へ絵画鑑賞のためやや急ぎ足

するとスタイルのいい若夫婦が中型犬を連れての散歩 生活の雰囲気が想像され 若いころを懐かしみ おもわずみとれてしまう

犬はさながら品評会に参加するような凛とした姿勢 こちらも せわしなさをおさえゆつくりムードにする

子供の頃 下町に住んでいた近所の犬猫を飼う家では 残り飯に余りもののオカズや味噌汁をかけて食べさせていた こちらも全じく飯に味噌汁をかけた 正油や塩をかけ時にはしょっぱい佃煮に湯をかけかきこんでいた 街には野良犬がうろつ

いていたので 朝晩こうした犬に遭遇するのは恐ろしかったこともあった

食生活も貧しかったが 終戦までやせ細い身体ながら これら動物ともども生き残れた

生きものが好きだったから動物園の飼育係をやりたいとおもったが 食えることなどを優先してしまった

戦後のある日 バス旅行で箱根路を通ったとき はるか彼方に野良犬の集団が走り去るのを目撃した 同乗者はおそらく転居などで捨てられた犬かもしれないと話合った

毎年 秋の彼岸どき上野池之端で環境省主催 各動物愛護団体共催後援の「動物愛護週間中央行事」が開催される 平成10年頃までは総理府の主催で2日間開催されたものが環境省に取換替されてから一日に短縮された 上野公園とその周辺に繁華街があるためか人通りは多く 参

加経験のあるわが会として展示効果は十分であった

孫を連れて散歩した頃は馬犬猫 小動物 家禽類などの現物が展示され 飼育の説明 飼料の頒布 写真や展示品など賑やかであった また珍らしい犬猫を連れての交流もあり たのしく過ごせる一日であったが 今年の会場は当時を知るものに寂しさを感じさせた

犬を飼うなら大型の秋田犬シェパードが望むところだった しかし子育て 住宅建設が精一杯 泣きつかれて猫を飼育したが この猫が10才になるころ子供達は独立して家を出たので二人暮し やつと落着けそうな時には定年を迎えることになった 近年 人 犬猫も長寿になったとは云え これから犬を飼うのは責任がもてない 大型犬より小型犬の方が長生きするそうだが 当分人様の飼犬をながめ我慢をすることとした



『六地藏』って?

(答えは12ページ)

さて あきらめかけていたら
子供が新築して孫にせがまれ犬
を購入した 残念ながら小型犬
であつた

それから今日迄10年が経過し
ました 食生活も改善されてか
傘寿を過ぎて幾分メタボ 犬
は絶対メタボにするなよと掛け声
犬の世話 は 主婦にしわよせ
になると心配しましたが 今の
ところ5人家族で面倒をみてい
るよう 犬も高齢になると病院
薬のお世話になるとか これら
家族の平穏を願う老夫婦です

ベルと桜

国立市 桑山 千津見(56)

今年はいつともより遅い桜の開
花でした。

十六歳のお誕生日を目前に愛
犬ベルが永眠しました。

九歳の冬に大きな手術をし、
春を迎える事ができるか心配し
ました。桜が咲いた時、いつも
の散歩道を一緒に歩くことがで
きたのが嬉しくて桜とベルの写
真を撮りました。

その後も体調は悪くフワフワ
の毛がかわいいシエルティは脱
毛し、病院通いの日々でした。
ベルは長女が中学生、次女が
小学生の時に家族の一員になり、
それぞれの悩みや喜びを聞いて
くれました。暖かく柔かい身体
と澄んだ目でいつもそばにいま
した。

長女が結婚する時は最後かも
しれないと写真屋さんで家族写
真も撮りました。長女に子ども
が産まれた時は、いつも横にな
っている事が多いのに、なぜか
元気になつて赤ちゃんのそばを
離れませんでした。

今年の夏を越せるか、今年の
冬を越せるかと覚悟しながら六
年間が過ぎ、毎年桜が咲くとべ

ルと桜の写真を撮ってきました。
今年二月、肺炎で寝込んでい
た私の横でベルもいつものよう
に寝ていました。暖かい日差し
の中で「ハフツ」と呼ぶので、
抱いてあげました。何かが違つ
ていました。だんだんと呼吸が
ゆっくりになり、私の腕の中で
静かに眠りにつきました。

お骨になつてしまったベルで
もいつまでもそばに置いておき
たかったです。

少しずつ春めいて桜の便りが
届きます。

三月産まれのベルと初めて会
つたのも桜が舞う頃でした。

お別れも桜の中でと昨日納骨
堂に納めさせていただきました。

納骨堂の中は、たくさんの飼
い主さん達の愛情がいつばいで
した。ベルもお友達がたくさん
いる場所で若い元気な頃に戻つ
て走りまわっているのではない
かと思えるようになりました。

今年は一人で桜の咲く遊歩道

を歩きました。「走ろう」と催
促していた姿、お友達ワン子と
スキップするように歩いていた
事、水仙の匂いが好きだった事、
落ち葉の中を歩いていた事、次々
に思い出され、ベルと会えなく
なつて初めて涙が止まらなくな
りました。

たくさんの思い出を

ありがとう。

たくさんの幸せを

ありがとう。

俳 壇

府中市 中村 芳治(79)

○一声に
いっせい
夜蟬の響き

八幡社

○晴天下
ふたり
二人で行こう

影法師

○寒空に
蝶々が飛ぶ

秋日和

府中市 佐倉 廣海

○猫の尾に
導かれるや

春彼岸

○ねこの子の
瞳におわす

佛かな

作文募集

- ペットとの思い出、出来事など作文をお寄せ下さい。
また、俳句、短歌もお待ちしております。(各三句(首)内)
※お手元の用紙でも結構です。
※メールでも受け付けております。
(アドレス: jikeiin_jikei@live.jp)
- 応募作品は返却いたしません。
- 住所・氏名・年齢・電話を明記し、慈恵院編集室宛までお送り下さい。

8 月	7 月	6 月	
8 / 12 盂蘭盆会 (旧盆)	7 / 15 盂蘭盆会 (新盆)		当山行事
8 / 23 処暑	7 / 22 大暑 足袋白く埃をさけつ 大暑かな(室生犀星)	6 / 5 芒種 伊賀山や芒種の雲の 不啻(圭岳)	二十四節気
8 / 7 立秋 秋立つや何におどろく 陰陽師(蕪村)	7 / 7 小暑 空梅雨のあけて降りそむ 小暑かな(ひで女)	6 / 21 夏至 夏至も亦梅雨の隠微に 倣ふなり(相生垣瓜人)	祝日等
8 / 15 終戦記念日	7 / 19 土用入り	6 / 17 父の日	
8 / 9 長崎原爆の日	7 / 16 海の日	6 / 10 入梅	
8 / 6 広島平和記念日	7 / 15 中元	7 / 1 半夏生	
	7 / 7 七夕の節句 (七夕)		

夏ごよみ

日本人と、動物と

恋ヶ窪動物病院

院長 高橋 木綿子

面白い本に出会った。徳川末

期から明治初期の日本人の心のあり方を、その時代にこの国を訪れた数多くのヨーロッパ人が書いた文献などから探ろうと試みた「逝きし世の面影」という本である。その中で特に私の興味を引いたのは、当時の日本人の、生類に対する接し方である。

「馬は荒々しい声で脅されることもない。馬が死ぬとりっぱに葬られ、その墓の上に墓石が置かれる」「馬子たちが陰い道にさしかかると、自分の馬に励ましの言葉をずっとかけおだ」と。

しなのに気付いた」

当時のヨーロッパ人は、驚きを持って、これらを書き止めた。だが、彼らのすべてが、こういった日本人の態度を好意的に受け取った訳ではなく、むしろ動物を甘やかして駄目にしてしまっている、と思っていたようだ。著者の渡辺京二は反論する。

「彼ら（日本人）が馬を自分の友あるいは仲間と認め、人間の仲間に対してもそうであったように、彼らが欲しないことを己の利便の強制するのを嫌ったのだ」と。

これを読んで、私は、はっとした。獣医師として多くの犬や猫の飼主さんと接してきたが、現代の日本人にも通じるところがあるのだ。「去勢手術をしたけれど、なんだか可哀そうだね」こんな風な物言いをする方達がとても多い。大変、情深いのだ。それゆえに、時には、甘やかして犬の悪い癖を助長してしまうようなこともあるのだが、彼らはそれを矯正するのではなく、それはそれとして受け入れようとする。

動物が年を取ったり病気になれば、またそれを受け入れ、静かに寄りそってやる。安楽死は非常に少ない。おしめをあてがい、褥創の手当をし、優しく話しかけたり励ましてやる。そして最後まで、側にいて看取ってやる。

こうした日本式のやり方がい

いとか悪いとかを論じるつもりはないが、私はただ、この情深い人々の住む国に生れ、獣医師として、多くの動物が大切に扱われ愛されているのを目にする度、とても幸せな気持ちになる。日本人の生類に対する温かな愛情は、「逝きし世の面影」ではなく、現代においても受け継がれているのだなあ、と感じた次第である。





腰部脊柱管狭窄症

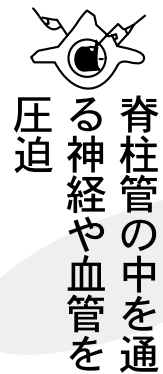
ながた内科クリニック
院長 永田 宏



「しばらく歩くと足の痛みやしびれのために歩けなくなるが、ある程度の休みをはさむと楽になって、再び歩行ができるようになる」ということを繰り返す症状を「間欠跛行」といいます。

間欠跛行を特徴とする疾患はいくつかありますが、代表的なものに「腰部脊柱管狭窄症」があります。

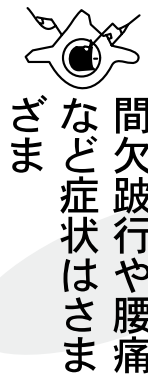
「ただの腰痛」、「歳のせい」と思い込んで放置してしまつておきましよう。腰部脊柱管狭窄症について知



背骨にはトンネル状の空間があり、これを脊柱管といいます。脊柱管の中には神経や血管が通っています。腰部脊柱管狭窄症とは、さまざまな原因により、その脊柱管が変形して狭くなり、中を通る神経や血管が圧迫されて、多彩な症状が現れる病気です。

原因には、加齢、生まれつきなりやすい、けがや病気で、重い物を持つなど腰に負担をかける生活などが挙げられます。また、喫煙は血液の流れをわるくして脊柱管の変形を引き起こした

り、神経のまわりの血の巡りを滞らせて症状を悪化させたりする要因となります。



腰部脊柱管狭窄症の症状は、腰やおしり、脚に現れ、痛んだりしびれたりします。しかし、どの部分が、どのように、どのくらいの強さで痛む・しびれるのか、それは人によって異なります。神経への圧迫の程度と、圧迫されている部位によって、症状が変わってくるからです。そのため、どの患者さん

にも同じ症状が現れるわけではありませんが、腰部脊柱管狭窄症の症状には、いくつか特徴があるので紹介します。

●間欠跛行

歩き始めはなんともないが、歩いていると腰やおしり、脚が痛んだり、しびれたりして歩けなくなり、少し休むとまた歩けるようになる、ということを繰り返す症状です。同様の症状は、ただ立っているだけでも起こります。前かがみになったり、座ったりすると症状が消える、もしくは軽くなるのも特徴です。

●腰痛

腰やおしりが立っている

と痛む(座っていると痛まない)、動きはじめに痛む、後ろに反ると痛みが強くなる、などが特徴です。

●下肢痛

おしりから太ももの裏側(または外側)、ふくらはぎ、足へ電気が流れたような痛みが走ったり、しびれたりします。このような症状は、坐骨神経痛とも呼ばれます。また、同様の症状が、膝のまわりや太ももの付け根に現れることもあります。

●排尿障害

尿が出にくい、尿意を感じない、尿漏れなどの症状が、進行すると現れることがあります。



腰に負担をかける
ない生活を送り
ましょう

間欠跛行や腰痛が必ず現れるとは限りませんが、同じ症状であっても、人によって少しずつ違いがあります。

よくする温熱療法などもあります。

日常生活では、腰に負担をかけないようにする、座りっぱなしの習慣を改善するなどの工夫が必要です。

なお、間欠跛行を特徴とする疾患には、ほかに閉塞性動脈硬化症などがあります。症状が似ている別の病気の可能性もあるので、症状に心当たりのある人は、自己判断せず、かかりつけ医に相談しましょう。

腰部脊柱管狭窄症が疑われたら、問診や視診、触診、神経学的検査のほか、必要に応じてX線検査などの画像検査が行われ、診断されます。

治療の中心は薬物療法で、血流をよくする薬や消炎鎮痛薬などが用いられます。また、筋肉を強化する運動療法、患部を温めて血流を





竹生苑

定例法要

毎月 最終日曜日

午前十時

ご自由に参加下さい。



〈竹生苑の法要風景〉



六地藏とは

仏教の六道輪廻の思想（全ての生命は六種の世界に生まれ変わりを繰り返すとする）に基づき、六道のそれぞれを六種の地藏が救うとする説から生まれたものである。

地獄道、餓鬼道、畜生道、修羅道、人間道、天道の順に
檀陀地藏 宝珠地藏 宝印地藏
持地地藏 除蓋障地藏 日光地藏
と称する。



境内地の六地藏

●本山：東京都府中市浅間町2-15-1 〒183-0001
TEL.042-365-7676 FAX.042-336-3888
URL <http://www.jikeiin.jp>

●足立別院：東京都足立区加平1-14-3 〒121-0055
TEL.03-3628-7676 FAX.03-3628-7679

●洗足別院：東京都大田区北千束2-9-1 〒145-0062
TEL.03-5702-7676 FAX.03-5702-7684

編集後記

面白う

聞けば蛸

夕日かな（河東碧梧桐）

夜明けや日暮に高く美しい声で「かなかな」と鳴く蛸には風情があり思い出深いものがあります。最近、郊外でもあまり聞かれなくなつたように思われます。蛸の将来大丈夫かな？

時節柄くれぐれもご自愛下さい。 合掌

慈 恵

夏季号

No. 39

平成二十四年六月一日 発行

発行者 永 田 恵 堂

編集者 長 岡 天 佑

発行所 一八三〇〇〇一

府中市浅間町二十五

宗教法人慈恵院編集部

〇四二二三六五七七六

印刷所 山二印刷有限公司

府中市浅間町三十四一九

〇四二二三六一一五二二